北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

科目名	経済法	科目コード	1180	単位数	2
担当者名	岡本　直貴	開講セメスター	第5セメスター	開講年次	3年次
授業の方法	講義	到達目標	B,F	実務経験	無
ナンバリング	DLa503	※DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

授業のねらい

「経済法」とは、経済・競争政策に関わる法規群の総称です。この講義では、経済法領域の中核とされる「独占禁止法」を主として取り上げることにします。

近年、市場における「競争」の重要性が強く意識され、カルテル・入札談合など企業が競争を阻害する事件が、社会的耳目を集めています。そこで講義では、実際に起きた事件のみならず最新の動向にも触れながら、具体的な法運用を検討します。講義でメインとなるのは独占禁止法ですが、その他の関連する法規（下請法、景品表示法など）も、必要に応じて取り上げます。

到達目標

講義の目的は、(1)独占禁止法の全体像を把握し、基本的な知識を習得すること、(2)個々の事例に対する適切な法的判断を説明できるようになること、(3)「公正かつ自由な競争」に対する規範意識を持つことによって、われわれの生活が豊かになることを確認すること、の三つです。

独占禁止法・競争政策がとみに注目されている昨今、我々は社会人として、業種を問わず、経済法の知見を持つことが必須になっております。日々耳目に接する（しかしなかなか気づかない）経済法関連ニュースへの情報のアンテナを高く立て、今日的な問題にアプローチしましょう。その内容は、カルテル、談合、独占、不公正取引、IoT、ビッグデータ、知的財産、国際経済、不当表示、などなど様々です。

授業内容

1週目 イントロダクション：経済法の歴史
2週目 基本概念：独占禁止法の目的・手続
3週目 不当な取引制限(1)：カルテルの態様
4週目 不当な取引制限(2)：行為要件・対市場効果
5週目 不当な取引制限(3)：入札談合・国際カルテル
6週目 私的独占(1)：私的独占規制今昔
7週目 私的独占(2)：支配行為・排除行為
8週目 私的独占(3)：私的独占規制の現代的意義　中間試験
9週目 企業結合
10週目 不公正な取引方法(1)：基本構造・排他条件付取引
11週目 不公正な取引方法(2)：再販売価格維持・拘束条件付取引
12週目 不公正な取引方法(3)：取引拒絶・抱き合わせ
13週目 不公正な取引方法(4)：不当顧客誘引・景品表示法
14週目 不公正な取引方法(5)：優越的地位の濫用・取引妨害
15週目 経済法の現代的意義・本試験（定期試験に相当するもの）
16週目 やむを得ず、15週目までの授業内容を実施出来なかった場合は、補講授業を行います。

準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

・講義前に教科書の関連部分及び条文を読んでおくこと（1時間程度）
・講義終了後は，六法・配布資料・ノートを用いて復習すること（2時間程度）。科目毎に資料やノートをまとめたファイル等をまとめると便利です。情報を一元化すると学習が捗ります。
・初回講義の日に、毎回の講義で扱う内容の教科書・事件の該当ページを示した資料を配ります。講義では適宜資料を配布します。配布資料はファイルにまとめて、情報の一元化に努めましょう。

成績評価の方法・基準

・成績評価は、試験の成績によって行います。
・毎回の講義で、確認問題（簡単な小テスト）を配信します。
・合格点は50点以上です。成績評価における、小テスト・定期試験の配点割合は、後日明示します。

履修上の留意点

・六法は必携です（「参考書」に指定しております）。法改正が多い分野なので、必ず最新の六法（令和８年版）を用意してください。
・仮に、六法を購入しないという選択をするならば、最低限、独占禁止法・下請法・景品表示法の全条文をコピーして、講義の際に持ってきてください。
・六法（に書いてある条文）を読まなければ講義についてくることは困難です。また、試験の際には六法の持ち込みを認めます。

課題に対するフィードバックの方法

・基本的に、いつでも（講義中でも）質問に応じます。講義の前後における質問も大歓迎です。
・担当教員は非常勤講師なので、学内でいつでも質問を受けるというわけにはいきません。そのため、初回講義の際に、わたしの連絡先と研究室の所在を、受講者に公開します。事前にアポイントメントをとっていただければ、個別の質問・相談等に応じます。メールによるご質問にも応じます。

テキスト

・河谷清文ほか『経済法』（有斐閣）2,200円＋税
・金井ほか編『経済法判例・審決百選〔第３版〕』（有斐閣）3,000円＋税

参考書

・『ポケット六法　令和８年版』（有斐閣）、または『デイリー六法　令和８年版』（三省堂）。
その他の参考書は、講義中に適宜示します。また、配布された資料は、必ず自分でファイルしてください。毎回の講義には、そのファイルを持ってきて下さい。

更新日付

2026/02/02 01:56